



彩事記

12月15日

Sudden Fiction Project

高階經啓
hirotakashina

12月15日のおはなし「彩事記」

[1]

素人衆がしどろもどろで知らんぷり。
シロップ並みの甘さに鼻白み「しらを切るのもいい加減にしろ！」

[2]

キーロフ・バレエ団長の切れっぶりたるや奇異、ロクでもなく。
いわばキーロフ級重原子力ミサイル巡洋艦の大きい炉。

[3]

だいたいのところは大丈夫と思いたい退屈さ加減も、
大腿骨折の大五郎は言う、息も絶え絶えに「大問題だい！」。

[4]

「君、ドリンクは決めたりしたかね」と雰囲気見取り、
小気味いいほど機嫌取りの男、その名も月見鳥。

[5]

嬰兒(みどりご)の耳とりこにする音階“ミドレ”の見取り図
ベット・ミドラーばりに響く声はよりどりみどり。

[6]

身、髓、肋骨まわりが特に美味。推論するに
水入らずの仲。互いのミス・異論はあえて見ず、いろ。

[7]

「村さ、来たか」と微笑むラサ貴族に胸騒ぎ覚え、
原色のオウムら先んじて向かう地に、花のごとく炎(ほむら)咲き。

[8]

藻も慰労の役にも燃えるとも思われ
もう萌えロリータ全開で狙い澄ましてでも喪射ろ。

[9]

アカプルコの海にさす明かりあかあかと
明石生まれの証は手垢のついた言葉気にせぬネアカ。

[10]

チャイろくに飲みもせず、会わなくちゃ囲炉裏も囲めず、
茶化して言われるのは「来ちゃいろ、見ちゃいろ、勝っちゃいろ」

[11]

苦労は勝ってでもとはいうもののクロロホルムが玄人も愚弄する場に
クローゼットを抜けた世界の話はクロスしきれず負けてくろ

[12]

煽るだけ煽って葵祭りで会おうだなんて
蒼ざめたアロエの阿呆を阿吽の呼吸で見ればリア王

[1] しろ

[2] きいろ

- [3] だいだい
- [4] きみどり
- [5] みどり
- [6] みずいろ
- [7] むらさき
- [8] ももいろ
- [9] あか
- [10] ちゃいろ
- [11] くろ
- [12] あお

(以上、12色。みつびし色鉛筆による)

(「12色」 ordered by tara-san/text by TAKASHINA, Tsunehiro a.k.a.hiro)

感謝の言葉と、お願い&お誘い

Sudden Fiction Project（以下SFP）作品を読んでいただきありがとうございます。お楽しみいただけましたでしょうか？ もしも気に入っていただけたらぜひ「コメントする」のボタンをクリックして、コメントをお寄せください。ブログへの登録（無料）が必要になりますが、この機会にぜひ。

「気に入ったけどコメントを書くのは面倒だ」と言うそのあなた。それでは、ぜひ「ツイートする（Twitter）」「いいね！（Facebook）」あたりをご利用ください。あるいは、mixi、はてな等の外部連携で「気に入ったよ！」とアピールしていただくと大変ありがたいです。盛り上がります。

※星5つで、お気に入り度を示すこともできますようですが、面と向かって星をつけるのはひょっとしたら難しいかも知れませんね。すごく気に入ったら星5つつける、くらいの感じでご利用いただければ幸いです。

現在、連日作品を発表中です。2011年7月1日から2012年6月30日までの366日（2012年はうるう年）に対して、毎日「1日1篇のSFP作品がある」という状態をめざし、全作品を無料で大公開しています。→[公開中の作品一覧](#)

SFP作品は、元作品のクレジットをきちんと表記していただければ、転載や朗読などの上演、劇団の稽古場でのテキスト、舞台化や映像化などにも自由にご活用いただけます。詳しくは「[Sudden Fiction Project Guide](#)」というガイドブックにまとめておきました。使用時には、コメント欄で結構ですので一声おかけくださいね。

ちょっと楽屋話をすると、7月1日にこのプロジェクトを開始して以来、日を追うごとにつくづく思い知らされているのですが、これ、かなり大変なんです（笑）。毎日1篇、作品に手を入れてアップして、告知して、[Facebookページ](#)などに整理して……って、始める前に予想していたよりも遥かに手間がかかるんですね。みなさんからのコメント、ツイート（RT）、「いいね！」を励みにがんばっていますので、ぜひご協力お願いいたします。

読んでくださる方が増えるというのもとても嬉しい元気の素なので、気に入った作品を人に紹介して広めていただけるのも大歓迎です。上記Facebookページも、徐々に充実させてまいりますので、興味のある方はリンク先を訪れて、ページそのものに対して「いいね！」ボタンを押してご参加ください。

10月からは「1日1篇新作発表」の荒行（笑）を開始し、55作品ばかり書き上げる予定です。「[急募！お題 この秋Sudden Fiction Project開催します](#)」のコメント欄を使って、読者のみなさんからのお題を募集中です。自分の出したお題でおはなしがひとつ生まれるのって、ぼくも体験済みですが、かなり楽しいですよ！ はじめての方も、どうぞ気軽に遠慮なくご注文ください（お題は頂戴しても、お代は頂戴しないシステムでやっています。ご安心を）。

こんな調子で、2012年6月30日まで怒濤で突き進みます。他にはあんまりない、オンラインならではの風変わりな私設イベントです。ぜひ一緒に盛り上がってまいりましょう。

彩事記

<http://p.booklog.jp/book/40429>

著者 : hirotakashina

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/hirotakashina/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/40429>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/40429>

公開中のSudden Fiction Project作品一覧

<http://p.booklog.jp/users/hirotakashina>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.